

令和3年度

行田市立忍^{おし}中学校

SDG (Sustainable Development Gyoda)



第3学年

特色

- 本校では、第3学年の総合的な学習の時間に、「行田市への提言～SDG 持続可能な発展する行田市を目指して～」として、生活班ごとに持続可能な開発目標の17のゴールから、行田市がさらに住みやすい市になるためにどのような取組ができるか、現状分析から課題を考察し、具体的な施策の提言を行っています。取組の最初には、「行田市の現状を知る」というテーマで、ゴミ拾いを行いながら、市内を散策しました。

児童生徒の感想

- 今回の活動で、あらためて行田市（忍城や水城公園）はきれいな場所であると確認できました。この美しさを未来へ繋ぐために、自分たちにできることを考えていきたい。

成果

- 市内を散策しながら、ゴミ拾いを行うことで、自分たちの住んでいる行田市について普段とは別の視点で観察することができた。班ごとの話合いの中でも、予算やスケジュールも具体的に考えた提言を作成することができた。